

技術・家庭科（技術分野）の学習

1 教科の目標

技術科の授業では、製作活動やコンピュータの活用など実践的・体験的な学習活動を通して、生活に必要な基礎的・基本的な知識や技術を習得します。また、日常生活において、技術の果たす役割について学習します。そして、それらを生活に活用して、生活をよりよく豊かにする力を育てるための教科です。

2 学習の仕方

- ①技術科の授業は、主に技術室やパソコン室で行います。時間に遅れないようにしましょう。
- ②学習用具を忘れないようにしましょう。
- ③実験や実習を行います。安全に気をつけて作業しよう。
- ④どうすればうまくできるのか？考えて活動しよう。
- ⑤グループで実習活動することもあります。班員と協力して活動しよう。

3 学習予定

学期・月	学習内容	アドバイス	評価方法
1 学期	情報に関する技術 デジタル作品の設計・制作 プログラムによる計測・制御	・プレゼンテーションソフトを活用して2年生で制作した作品より、工夫した作品を制作しよう。 ・身近にある自動化された製品を調べ、計測・制御の仕組みを理解しよう。	ノート プリント 活動の様子 テスト
夏休み	家の手伝いをしよう		
2 学期	情報に関する技術 プログラムによる計測・制御 「プログラミン」 「迷路抜けプログラム」 「計測・制御プログラム」	・プログラムの役割を知ろう。 ・フローチャートの表現方法を学ぼう。 ・効率よいプログラムを制作するために、順次、分岐、繰り返し命令を上手に使い、工夫したプログラムを制作しよう。	ノート プリント 活動の様子 作品 テスト
冬休み	家の手伝いをしよう		
3 学期	情報に関する技術 技術の評価・活用 技術学習のまとめ	・情報に関する技術と生活、環境、経済社会との関わりを知ろう。 ・技術を人や社会、環境のために生かす方法を考えよう。	ノート プリント 活動の様子

4 学習教材

教科書 ノート ファイル（プリント）

5 評価の観点と方法

観 点	内 容	評価の方法
関心・意欲・態度	授業や製作活動に興味関心を持って真面目に取り組んでいるか。 提出物を期日までに提出しているか。	授業の様子 ノート、プリント テスト
工夫・創造	工夫しながら工具を使ったり、コンピュータの機能をじょうずに使っているか。 製作した作品に自分なりのアイデアや工夫が盛り込まれているか。	授業の様子 作品 テスト
技能	学習した作業内容をふまえて、丁寧に正しい作業ができているか。 できあがった作品は目的に合った仕上がりになっているか。	授業の様子 作品、テスト
知識理解	技術に関する授業での知識が身についているか。	授業の様子 ノート、プリント テスト

6 学習のポイント

- 一生懸命活動に取り組もう。
- 自分の考えを作品に生かそう。
- 安全に気をつけよう。

